

青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略

青梅市に対するイメージ調査 結果報告書

目次

1. アンケート概要.....	1
2. アンケート結果.....	1
1. 基本属性.....	1
2. 青梅市に対する認知・来訪歴.....	4
3. 性別・年代別での分析.....	13

1. アンケート概要

○調査期間:平成27(2015)年8月12日(水)～8月13日(木)

○対象者:東京都(青梅市除く)、神奈川県、埼玉県、千葉県の20歳以上の男女

○回答数:409名

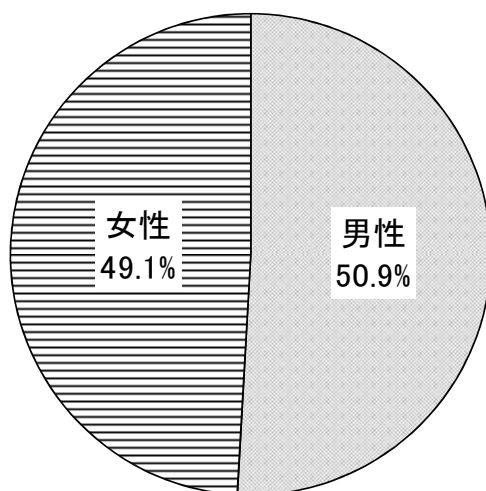
2. アンケート結果

1. 基本属性

問1 性別(○は1つだけ)

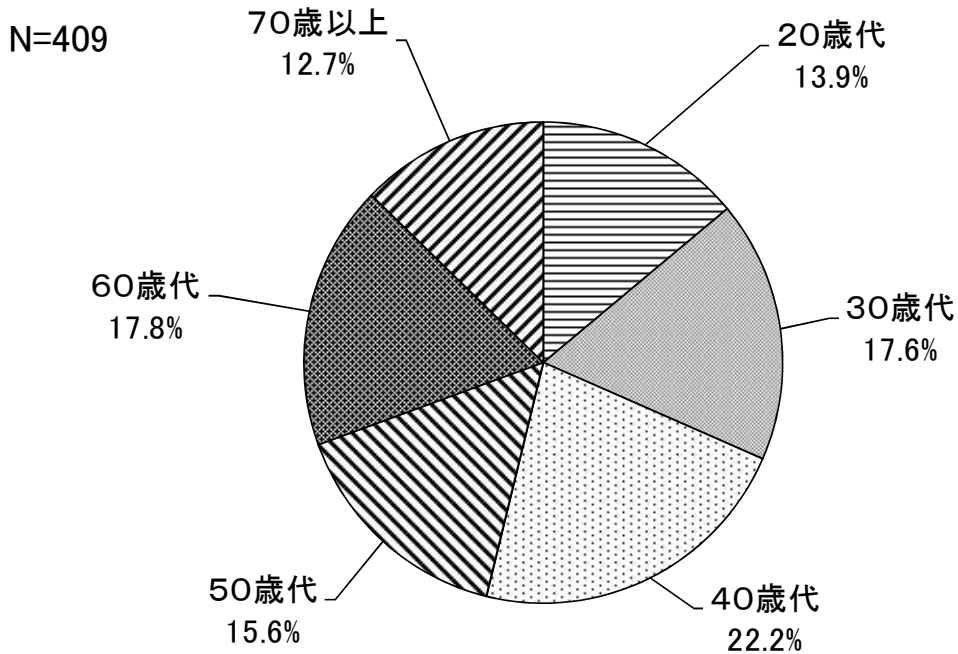
「男性」は50.9%、「女性」は49.1%です。

N=409



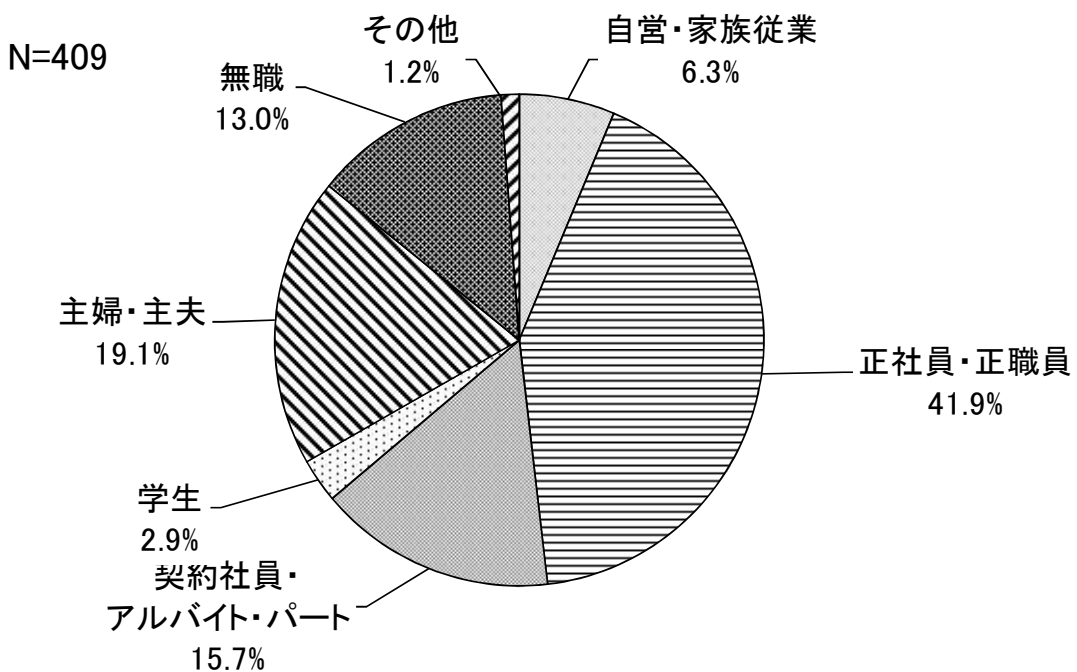
問2 年齢(○は1つだけ)

「40歳代」が22.2%で最も多く、次いで「60歳代」が17.8%、「30歳代」が17.6%、「50歳代」が15.6%で続きます。



問3 職業は次のどれにあてはまりますか。(○は1つだけ)

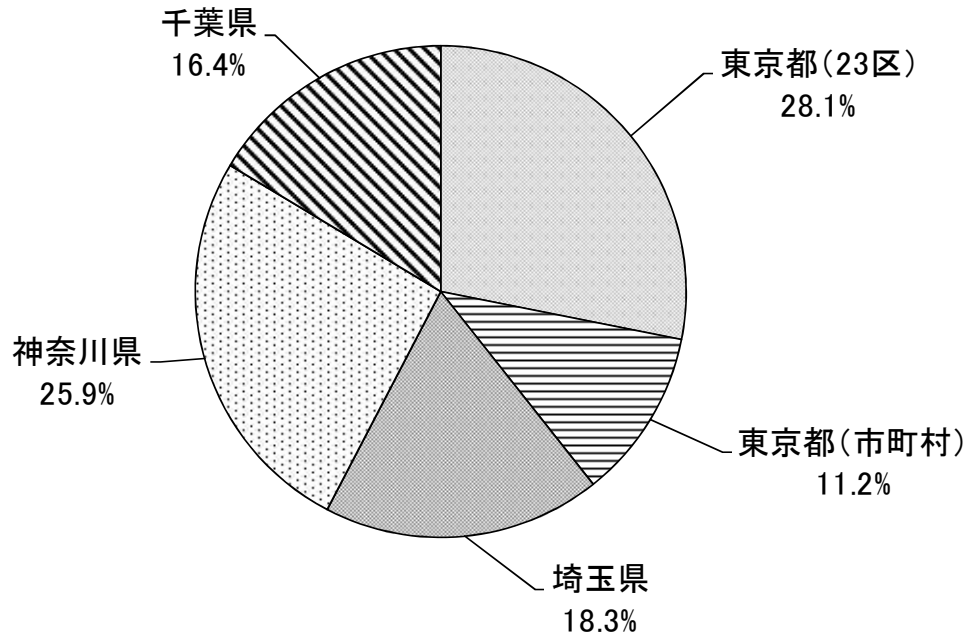
「正社員・正職員」が41.9%で最も多く、次いで「主婦・主夫」が19.1%、「契約社員・アルバイト・パート」が15.7%で続きます。



問4 お住まいの地域は次のどれにあてはまりますか。(○は1つだけ)

「東京都(23区)」が28.1%で最も多く、次いで「神奈川県」が25.9%、「埼玉県」が15.7%、「千葉県」が16.4%で続きます。

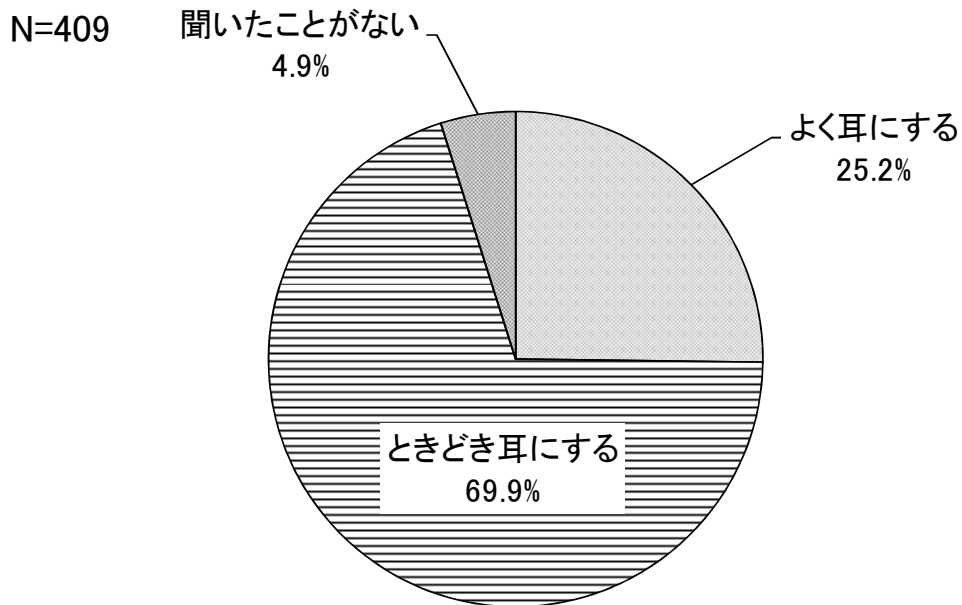
N=409



2. 青梅市に対する認知・来訪歴

問5 青梅市の名前を聞いたことがありますか。(○は1つだけ)

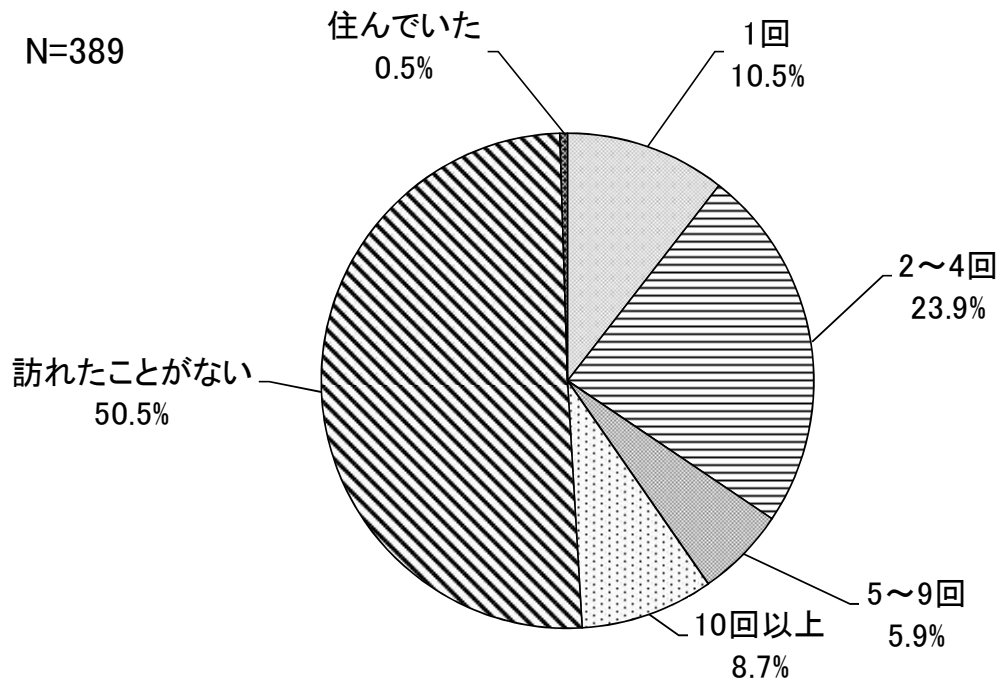
「ときどき耳にする」が69.6%で最も多く、次いで「よく耳にする」が25.2%が続きます。「よく耳にする」「ときどき耳にする」を合わせると約95%になり、ほとんどの人が青梅市の名前を聞いたことがあります。



問5-1（問5で「よく耳にする」「ときどき耳にする」を選択した389名の方が回答しています）

青梅市を訪れたことはどの程度ありますか。（○は1つだけ）

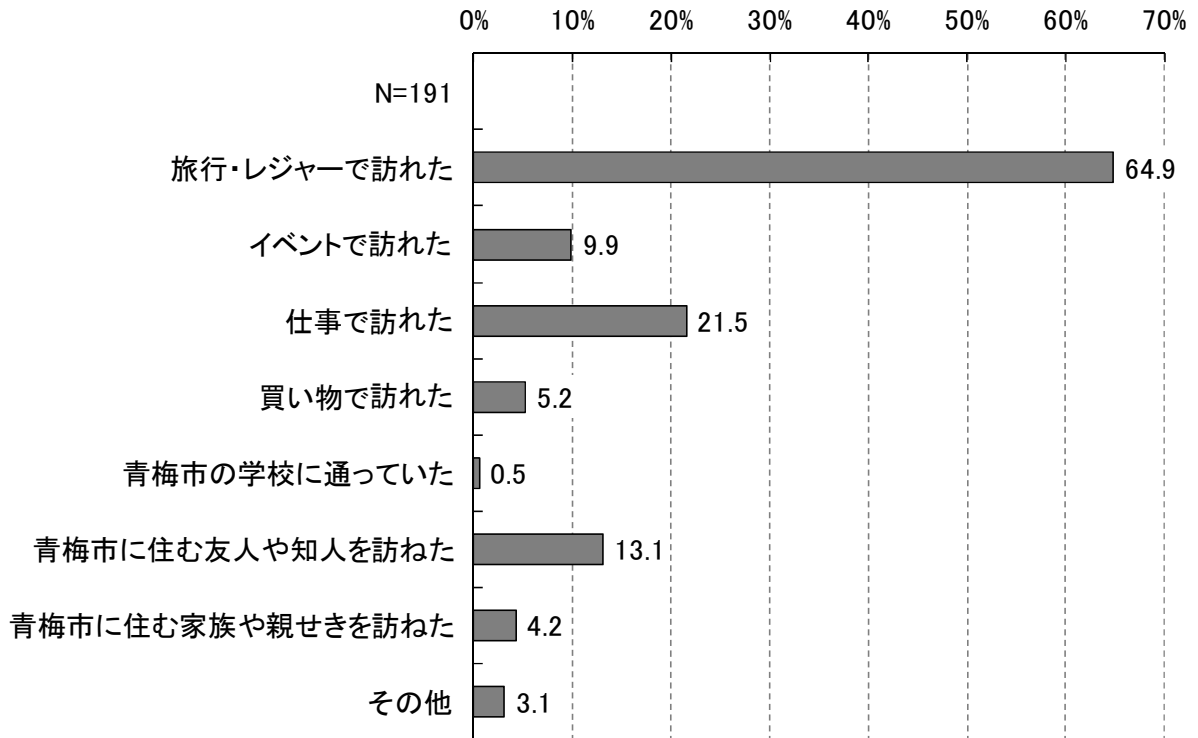
「訪れたことがない」が50.5%で最も多く、次いで「2～4回」が23.9%、「1回」が10.5%で続きます。



問5-2（問5-1で「訪れたことがある」を選んだ方191名の方が回答しています）

どのような理由で訪れましたか。（〇はいくつでも）

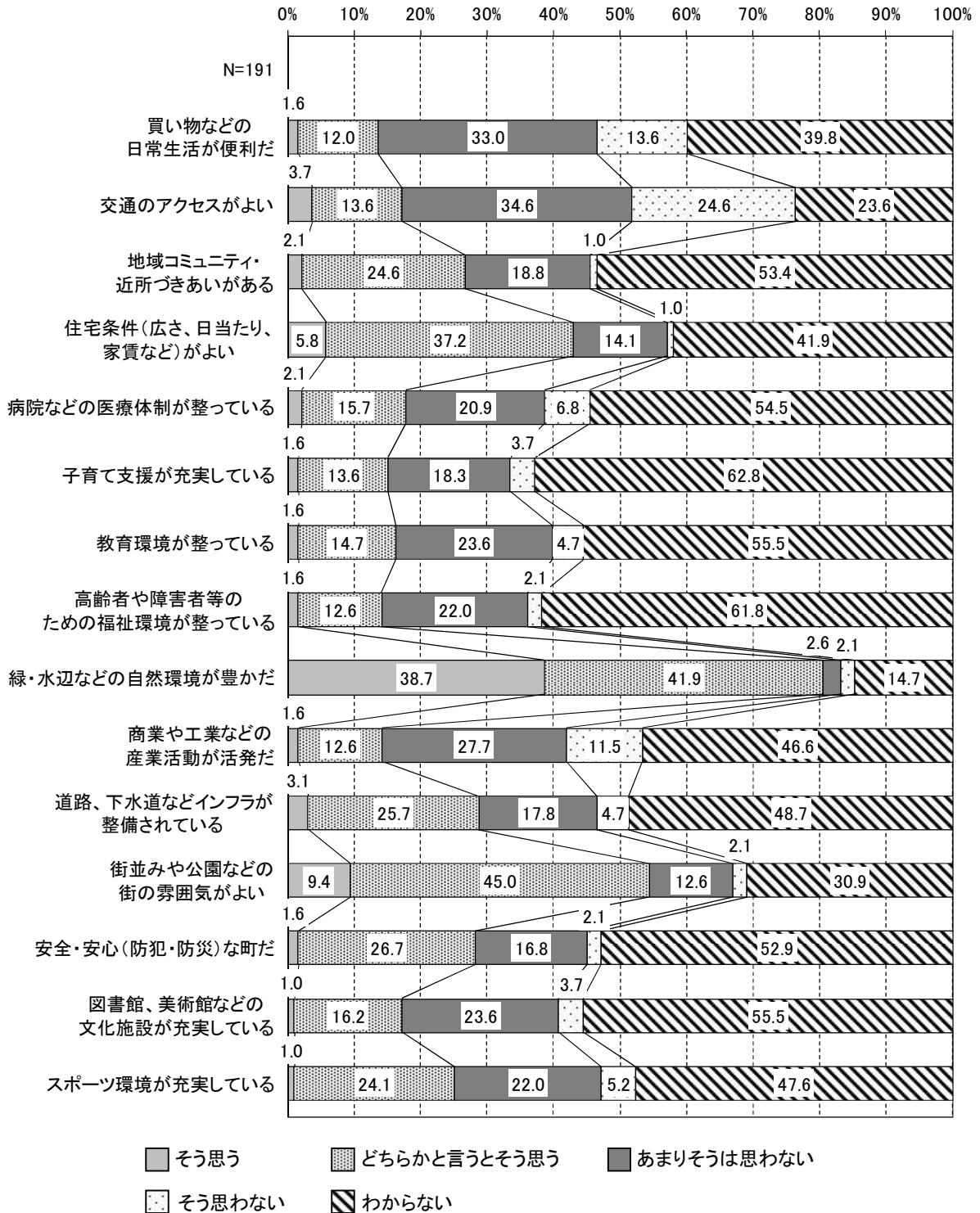
「旅行レジャーで訪れた」が64.9%で最も多く、次いで「仕事で訪れた」が13.1%、「青梅市に住む友人や知人を訪ねた」が13.1%で続きます。



問5-3 (問5-1で「訪れたことがある」を選んだ方191名の方が回答しています)

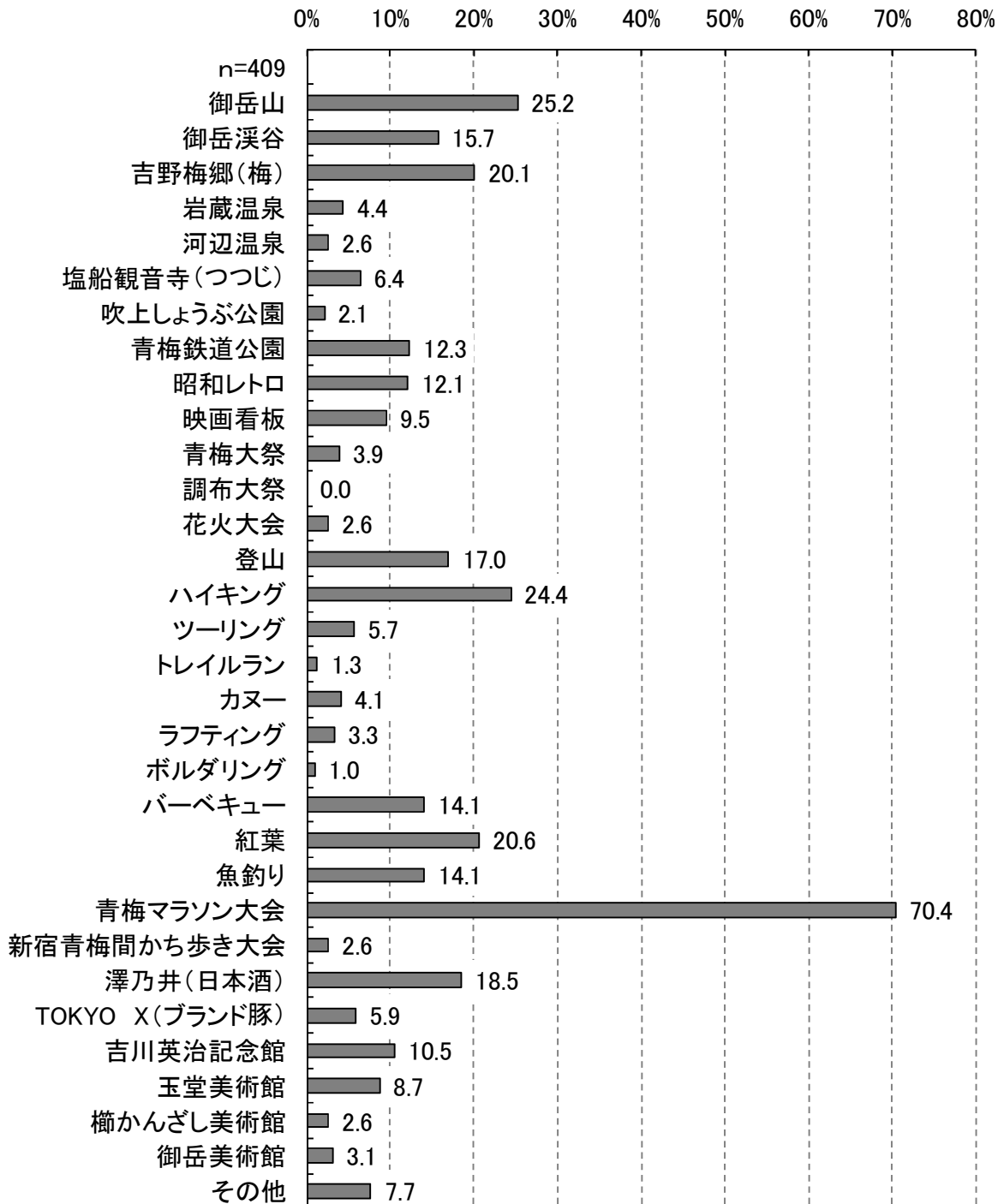
青梅市の街についてのイメージをお答えください。(○は各項目で1つだけ)

「そう思う」「どちらかと言うとそう思う」の合計が5割を超えているのは、「緑・水辺などの自然環境が豊かだ」「街並みや公園などの街の雰囲気がよい」です。特に「緑・水辺などの自然環境が豊かだ」は「そう思う」が38.7%です。



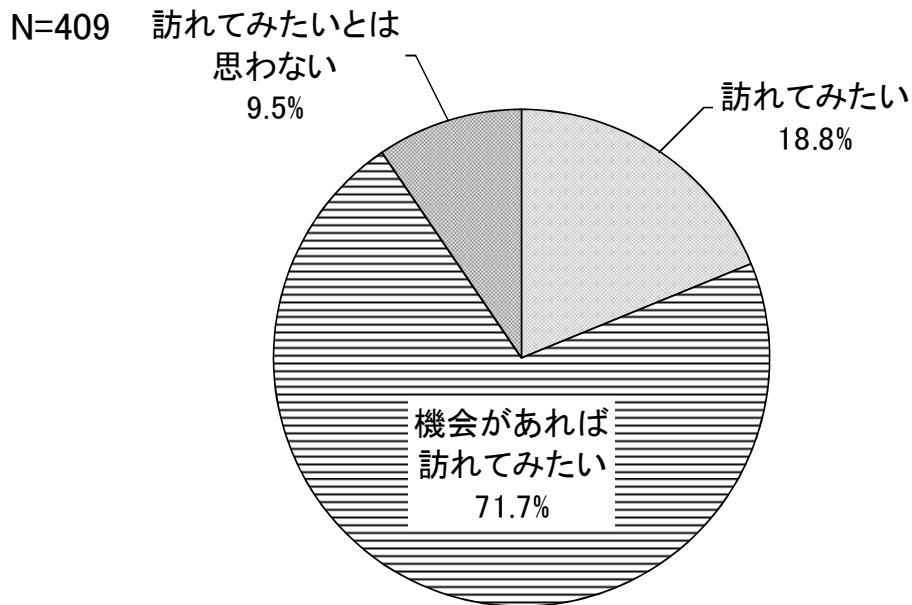
問6 青梅市と聞いて連想される場所やものは何ですか。(〇はいくつでも)

「青梅マラソン」が70.4%で特に多く、次いで「御岳山」が25.2%、「ハイキング」が24.2%、「紅葉」が20.6%で続きます。



問7 青梅市は新宿からJRで1時間の位置にあり、穏やかな丘陵のハイキングコースや溪谷沿いの風景が楽しめる遊歩道があります。カヌーやラフティングなどのアクティビティを楽しめるほか、市内を流れる多摩川沿いには名所旧跡や美術館などで文化芸術に触れることもできます。今後、仕事や学業以外で青梅市を訪れてみたいと思いますか。

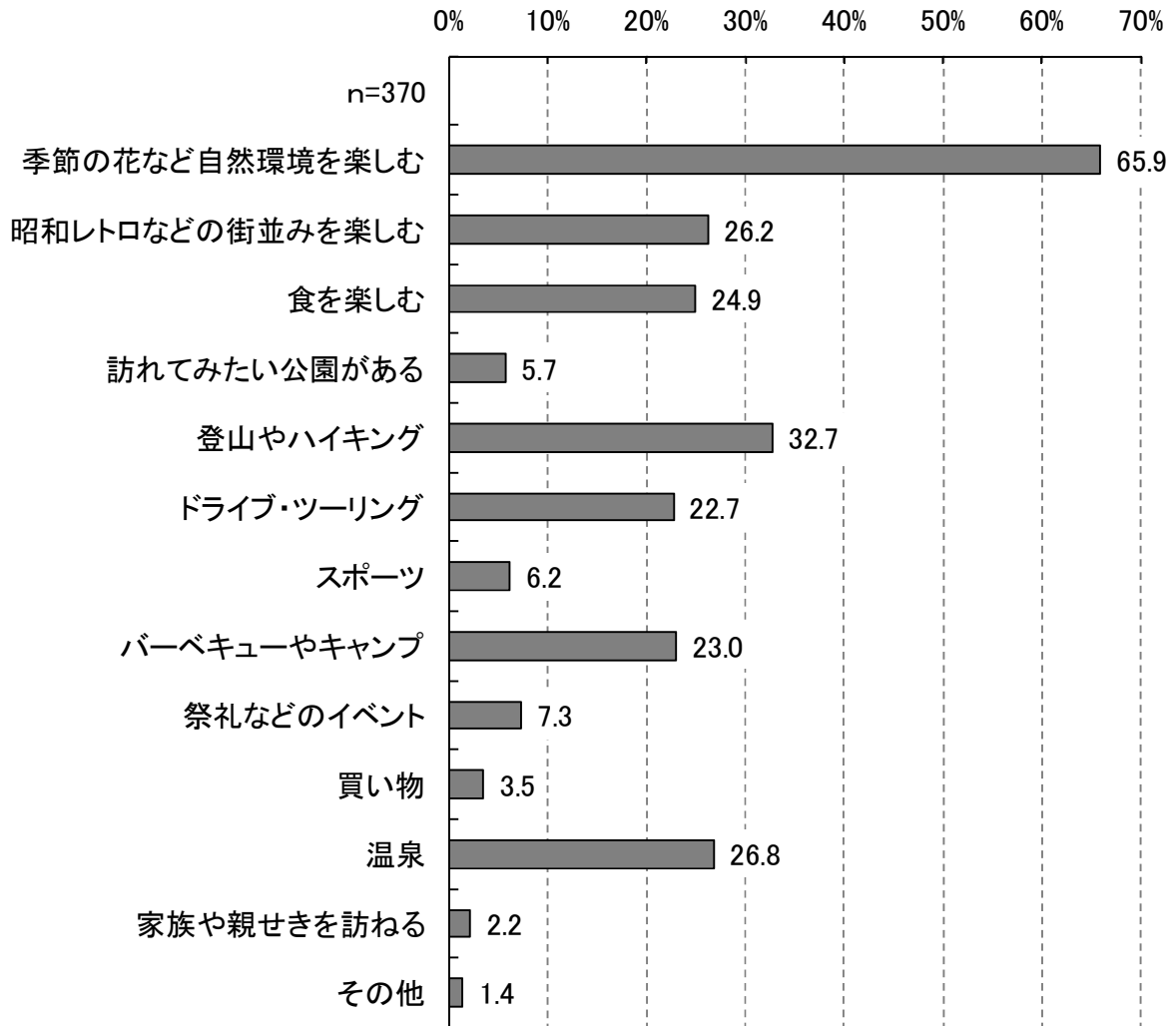
「機会があれば訪れてみたい」が71.7%で最も多く、次いで「訪れてみたい」が18.8%で続きます。「訪れてみたい」「機会があれば訪れてみたい」を合わせると約8割となります。



問7-1（問7で「訪れてみたい」「機会があれば訪れてみたい」を選んだ370名の方が回答しています）

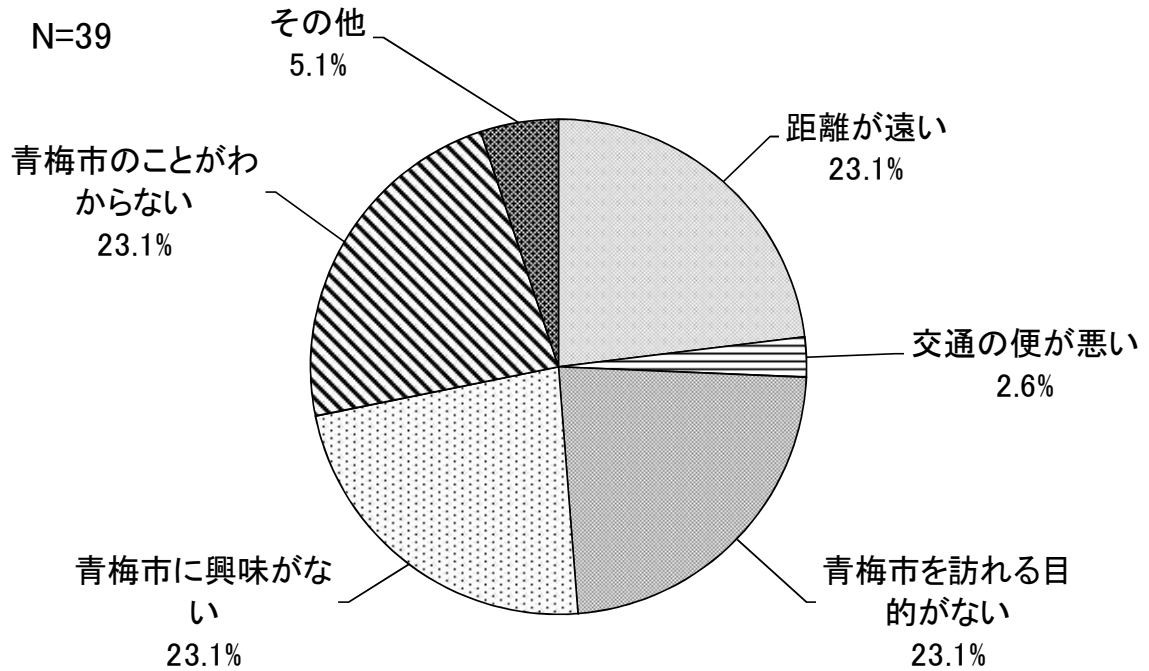
どのような目的で訪れてみたいですか。（〇はいくつでも）

「季節の花など自然環境を楽しむ」が65.9%で最も多く、次いで「登山やハイキング」が32.7%、「温泉」が26.8%、「昭和レトロなどの街並みを楽しむ」が26.2%で続きます。



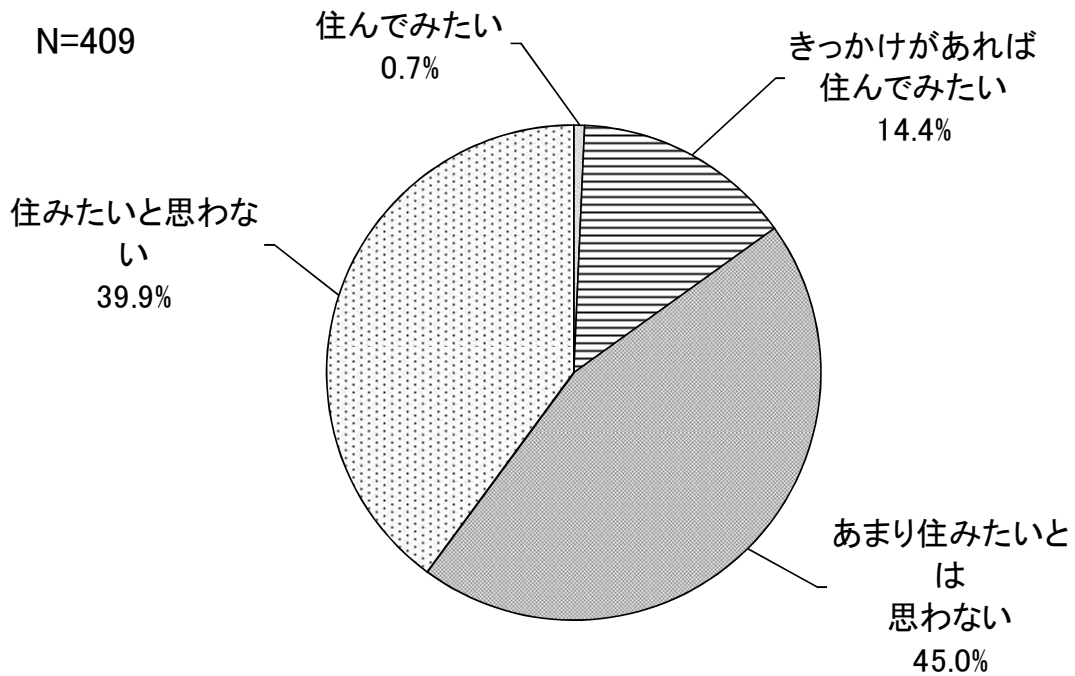
問7-2 問7で「訪れてみたいとは思わない」を選んだ39名の方が回答しています)
訪れてみたいとは思わない主な理由は何ですか。(○は1つだけ)

「距離が遠い」「青梅市を訪れる目的がない」「青梅市に興味がない」「青梅市のことがわからない」がそれぞれ23.1%で多いです。



問8 青梅市に住みたいと思いますか。(○は1つだけ)

「あまり住みたいとは思わない」が45.0%で最も多く、次いで「住みたいとは思わない」が39.9%、「きっかけがあれば住んでみたい」が14.4%で続きます。「住んでみたい」「きっかけがあれば住んでみたい」を合わせると約15%になります。



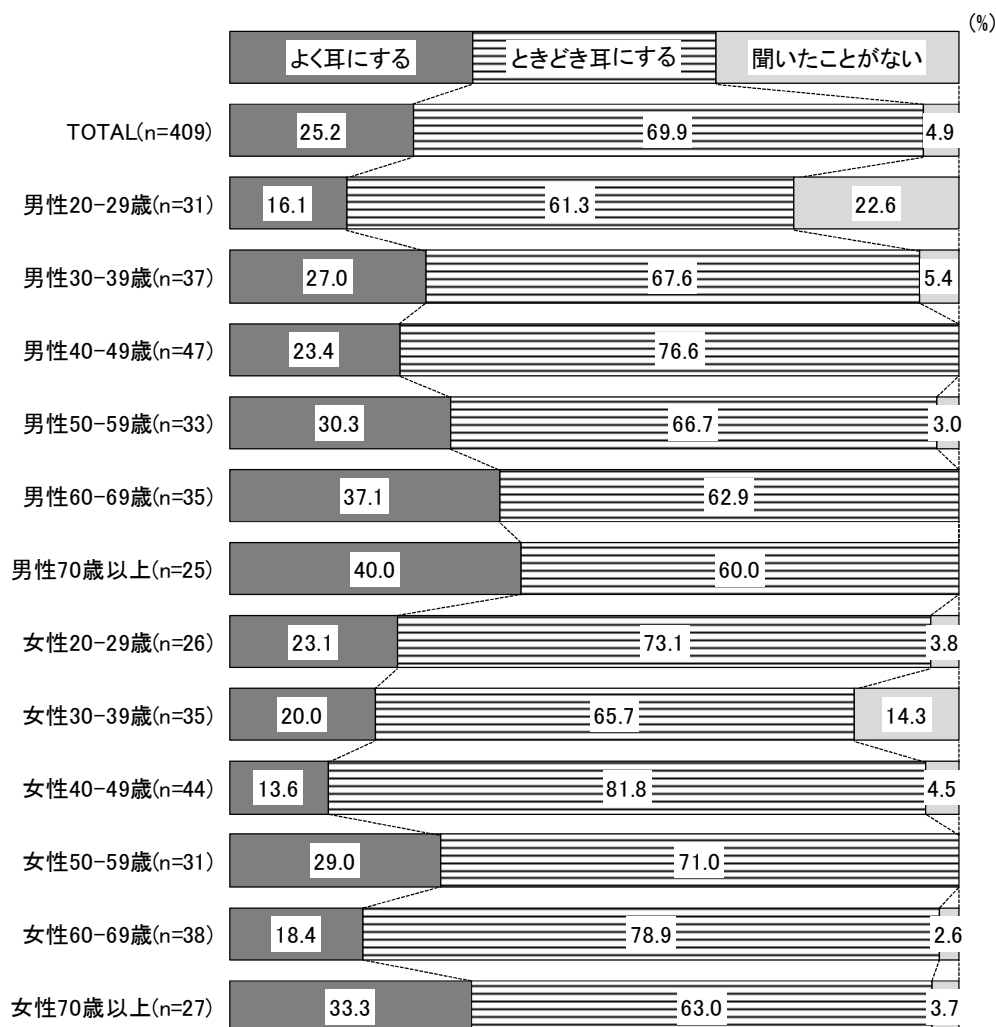
3. 性別・年代別での分析

問5 青梅市の名前を聞いたことがありますか。(○は1つだけ)

性別・年代別にみると、男性に関しては年齢が上がるにつれて「よく耳にする」が多くなり、40歳代・60歳以上の男性では「よく耳にする」「ときどき耳にする」をあわせると100%になります。

女性に関しては、50歳代・70歳代で「よく耳にする」が多く、50歳代では「よく耳にする」「ときどき耳にする」をあわせると100%になります。

20歳代の男性、30歳代の女性で「聞いたことがない」が比較的多いです。

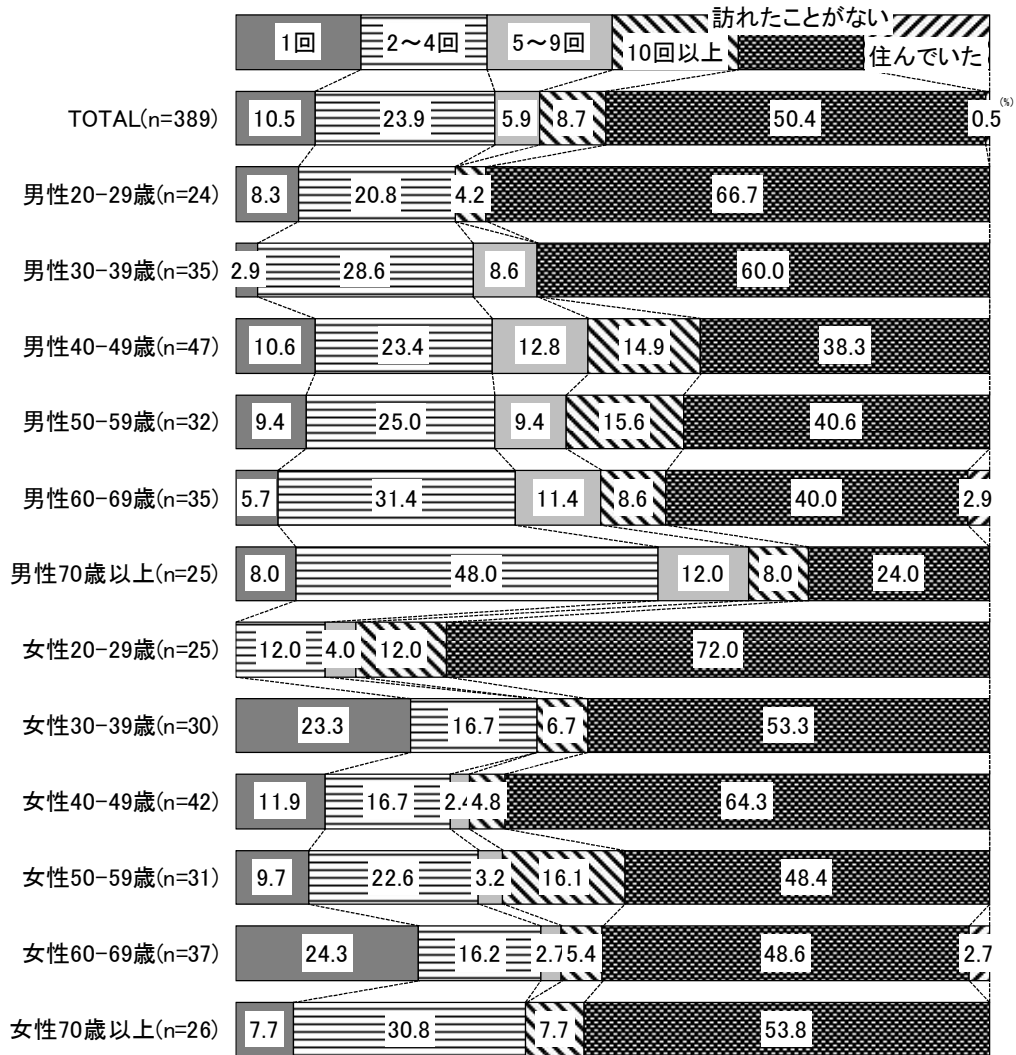


【性別・年齢別にみた青梅市を耳にした経験】

問5-1 (問5で「よく耳にする」「ときどき耳にする」を選択した389名の方が回答しています)
 青梅市を訪れたことはどの程度ありますか。(〇は1つだけ)

性別・年代別にみると、男性に関しては年齢が上がるにつれて「訪れたことがない」が少なくなる傾向にあり、70歳以上では7割以上の方が1回以上訪れています。40歳代・50歳代では「10回以上」が多いです。

女性に関しては、総じて「訪れたことがない」が多く、最も少ない30歳代でも48.2%です。一方、50歳代では「10回以上」が16.1%です。

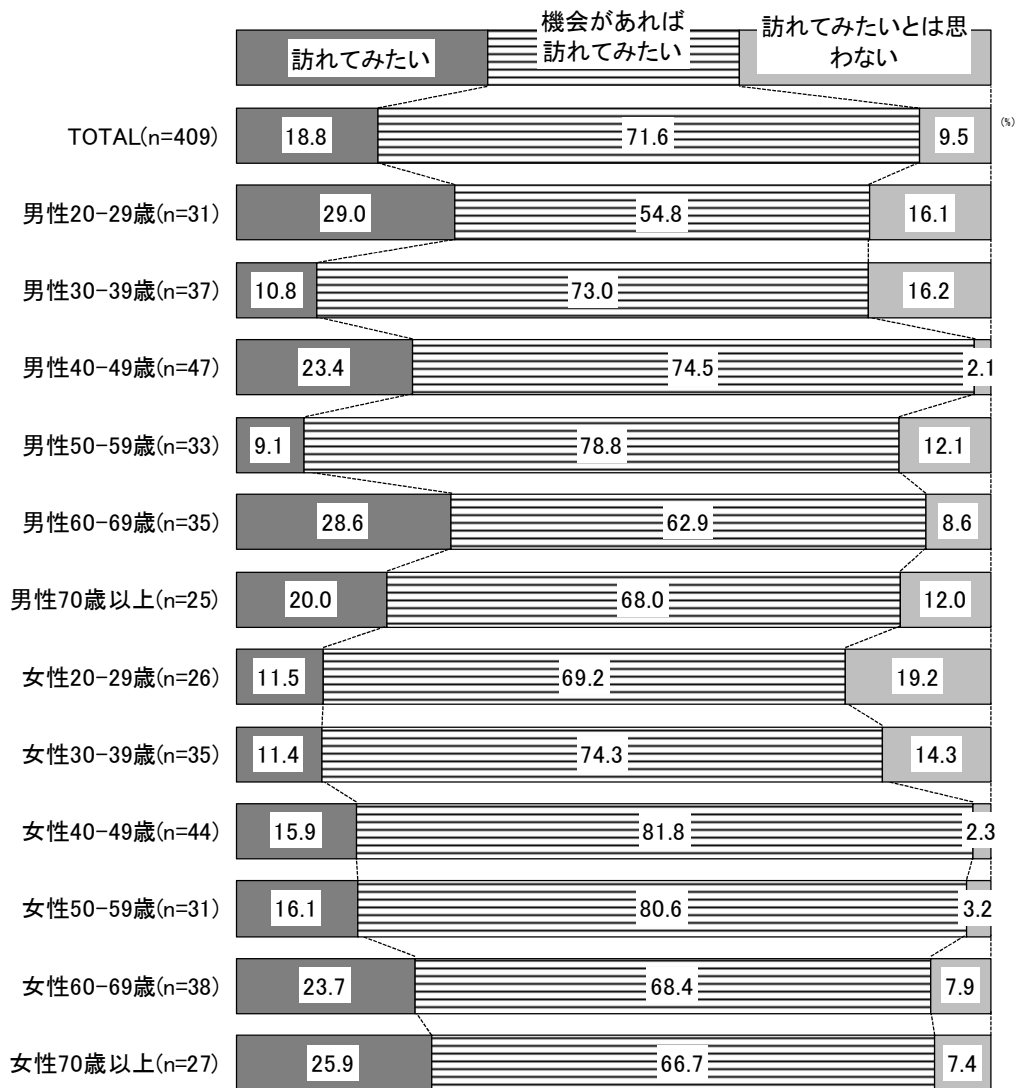


【性別・年齢別にみた青梅市に訪れた回数】

問7 青梅市は新宿からJRで1時間の位置にあり、穏やかな丘陵のハイキングコースや溪谷沿いの風景が楽しめる遊歩道があります。カヌーやラフティングなどのアクティビティを楽しめるほか、市内を流れる多摩川沿いには名所旧跡や美術館などで文化芸術に触れることもできます。今後、仕事や学業以外で青梅市を訪れてみたいと思いますか。

性別・年代別にみると、男性に関しては、20歳代・40歳代・60歳代・70歳以上で「訪れてみたい」が2割を超えています。40歳代では「訪れてみたい」「機会があれば訪れてみたい」を合わせると、約98%です。

女性に関しては、年齢が上がるにつれて「訪れてみたい」が多くなります。40歳以上では、「訪れてみたい」「機会があれば訪れてみたい」を合わせると90%以上になります。

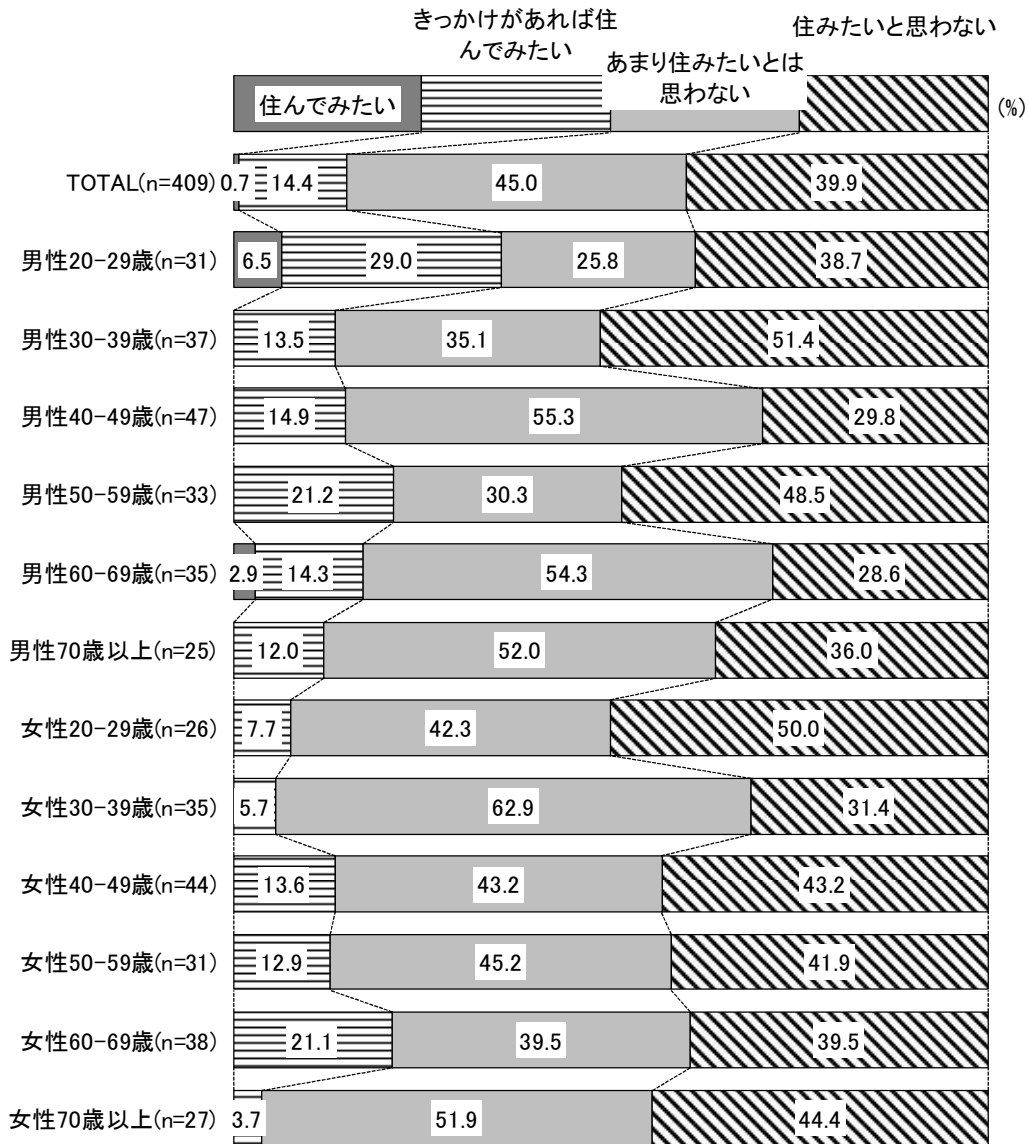


【性別・年齢別にみた青梅市を訪れたいと思うか】

問8 青梅市に住みたいと思いますか。(○は1つだけ)

性別・年代別にみると、「住んでみたい」は20歳代の男性で6.5%、60歳代の男性で2.9%で、それ以外の年代にはみられません。20歳代の男性では「住んでみたい」「きっかけがあれば住んでみたい」をあわせると35.5%になります。

女性に関しては20歳代から50歳代まで、年齢が上がるにつれて「きっかけがあれば住んでみたい」が多くなります。



【性別・年齢別にみた青梅市に住みたいと思うか】